

# 福井県の県政ビジョンと財政運営



## ALL FUKUI

The 73rd National Sports Festival  
The 18th National Sports Festival  
for People with Disabilities



## 国体・障スポ in FUKUI

福井しあわせ元気国体  
福井しあわせ元気大会 2018

第73回国民体育大会 / 第18回全国障害者スポーツ大会 福井しあわせ元気 福井しあわせ元気 福井しあわせ元気



すぼりゅう

たべりゅう

さとりゅう

はなりゅう

はびりゅう

あらかじめ、  
幸せだったらいいな。

# 福井県の県政ビジョンと財政運営 目次

## 1. 福井県の概要

(1) 福井県？	3
(2) 「恐竜王国福井」	4
(3) 明治150年記念第73回国民体育大会	5
(4) 福井県のすがた	6
(5) 福井県の主な観光地	7
(6) 「幸福度日本一」	8
(7) 県内総生産の構成内訳	9
(8) 「実は福井の技！」	10

## 2. 福井県の県政ビジョンと重要課題

北陸新幹線	12
高速道路の整備	14

## 3. 福井県の財政運営

(1) 平成30年度当初予算の規模	16
(2) 平成30年度当初予算編成の重点ポイント	17
(3) 平成30年度福井県当初予算(一般会計)歳入	18
(4) 福井県普通会計歳出決算の推移	19
(5) 福井県普通会計歳入決算の推移	20
(6) 原子力発電関連税収等の推移	21
(7) 原子力発電に関する国の方針	22
(8) 原子力発電に関する福井県の現状	23
(9) 核燃料税の安定確保	24

(10) 財政健全化法における財政指標	25
(11) 地方債残高の状況	26
(12) 減債基金への積み立て状況	27
(13) 財政調整基金等の残高	28
(14) 企業会計等の財政状況	29
(15) 出資団体の改革状況	30

## 4. 行財政改革の実施

(1) 第四次行財政改革実行プラン	32
(2) 第四次行財政改革実行プランにおける 財政指標の目標	33
(3) 第三次行財政改革実行プランの成果	34

## 5. 福井県債のご紹介

(1) 市場公募債の発行状況	36
(2) 平成30年度の市場公募債発行計画	37
(3) 平成30年度市場公募債発行のご紹介	38

福井県債に関するお問い合わせ先	39
-----------------	----

# 1. 福井県の概要

(1) 福井県？



9月29日  
全国販売開始!!



11月6日  
解禁!!

## (2)「恐竜王国福井」



福井県立恐竜博物館



JR福井駅



小松空港

写真:小松空港HPより

### (3) 明治150年記念第73回国民体育大会

- 全国初となる国体と全国障害者スポーツ大会の融合ならびに明治150年の記念大会として、「明治100年記念第23回国民体育大会」以来、平成最後となる50年ぶりの記念すべき大会を開催しました。
- 本県は、競技得点2,896点の獲得により、開催都道府県としては3年ぶり、本県としては50年ぶり2度目の男女総合優勝(天皇杯獲得)を手にしたほか、本県初の女子総合優勝(皇后杯)も獲得しました。



福井しあわせ元気国体



福井しあわせ元気大会

# (4) 福井県のすがた

## 人口

786,740人

(全国43位)  
平成27年国勢調査

## 面積

4,190.51km<sup>2</sup>

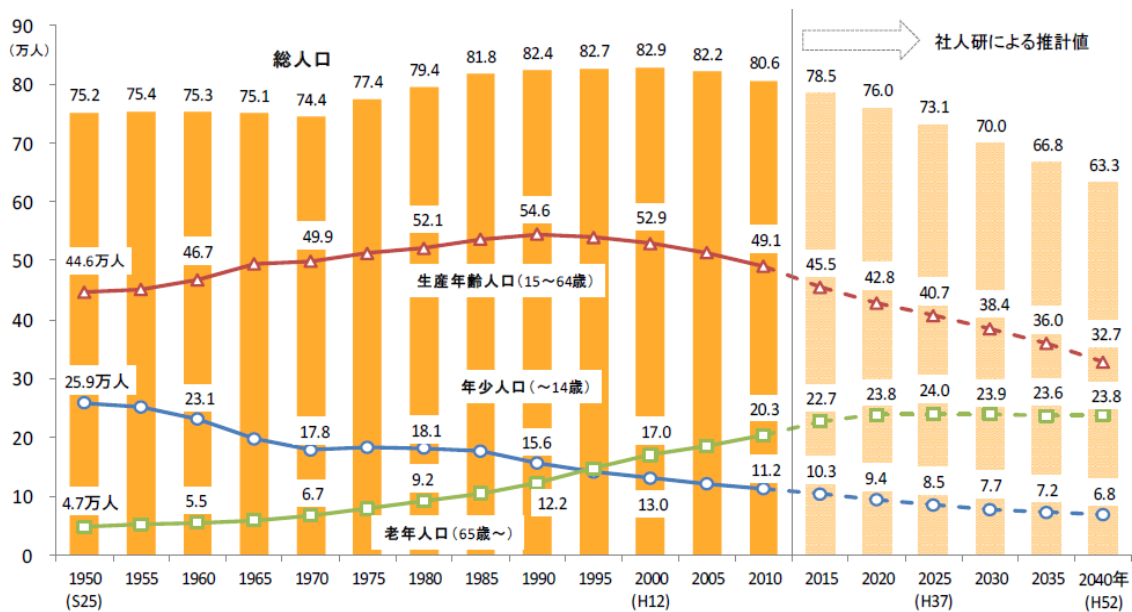
(全国34位)  
平成29年度全国都道府県市区町村別面積調

## 県内総生産

3兆1,300億円

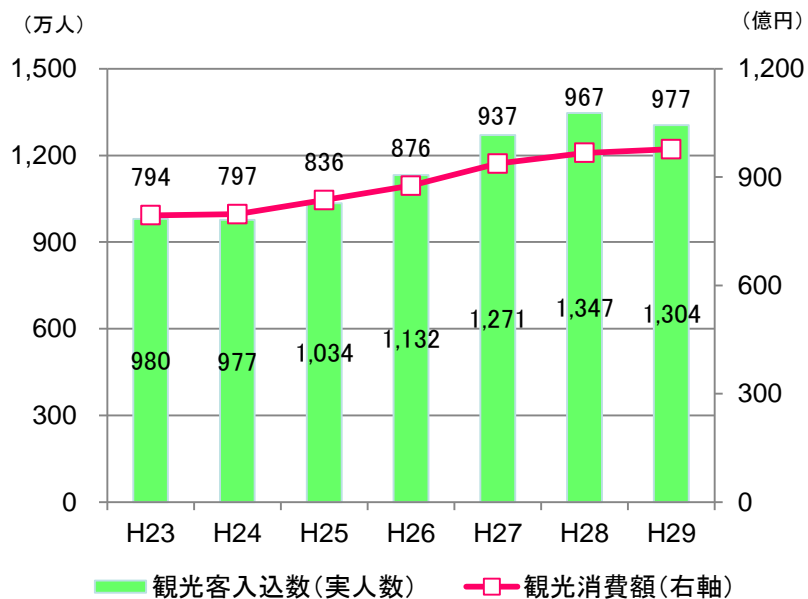
(全国41位)  
平成26年度内閣府県民経済計算

福井県の総人口の推移



出典: 国勢調査、社人研推計より県作成

観光客入込数と観光消費額の推移



出典: 「平成29年福井県観光客入込数(推計)」

## (5) 福井県の主な観光地

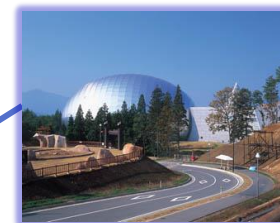
7万年の「世界標準ものさし」  
水月湖 「年縞」



「三方五湖」



世界三大奇勝「東尋坊」



入館者年間90万人 世界三大恐竜博物館  
「福井県立恐竜博物館」



年縞博物館(9月15日開館)



日本の最も美しい場所31選  
(2015CNNウェブ特集)  
「蘇洞門」



日本遺産  
若狭鯖街道「熊川宿」



北陸のハワイ「水島」



天空の城「越前大野城」



特別史跡・特別名勝・重要文化財  
国の三重指定  
「一乗谷朝倉氏遺跡」



# (6)「幸福度日本一」

■「全47都道府県幸福度ランキング(日本総合研究所)」において、3回連続の総合1位を獲得！  
(2014年版、2016年版、2018年版)

しあわせのもと

「しごと」が  
できるしあわせ

- 働く女性の割合 1位
- 正規雇用者比率 3位
- 勤労者世帯可処分所得 7位

「あそび」場所が  
近くにあるしあわせ

- 恐竜博物館 世界三大の一つ
- 海水浴場の数(人口当たり) 1位
- 常設映画館数(人口当たり) 8位

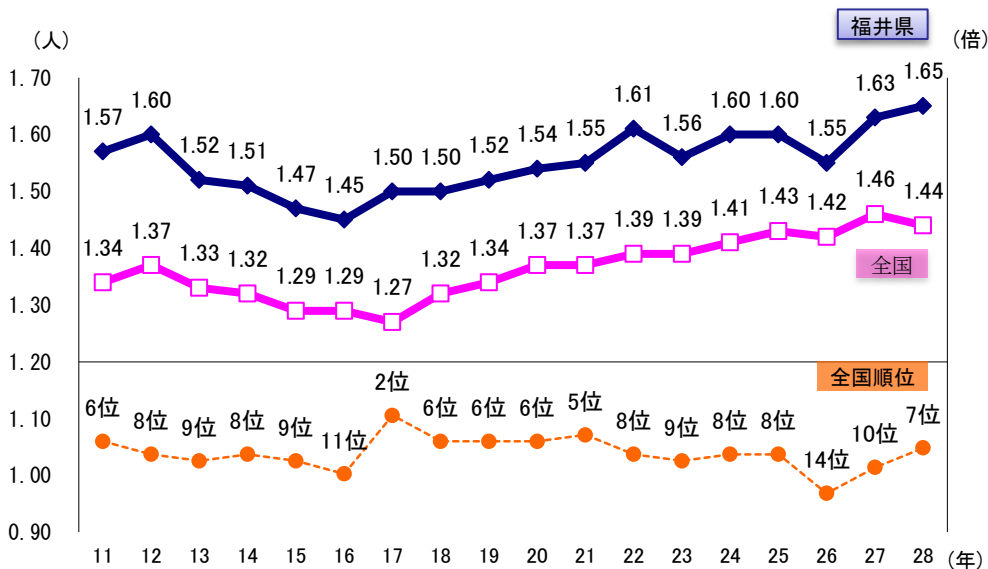
「わ」(つながり)に  
支えられているしあわせ

- 三世帯世帯割合 2位
- 子ども会加入率 2位
- 地縁団体数(人口当たり) 9位

「せいかつ」が  
充実しているしあわせ

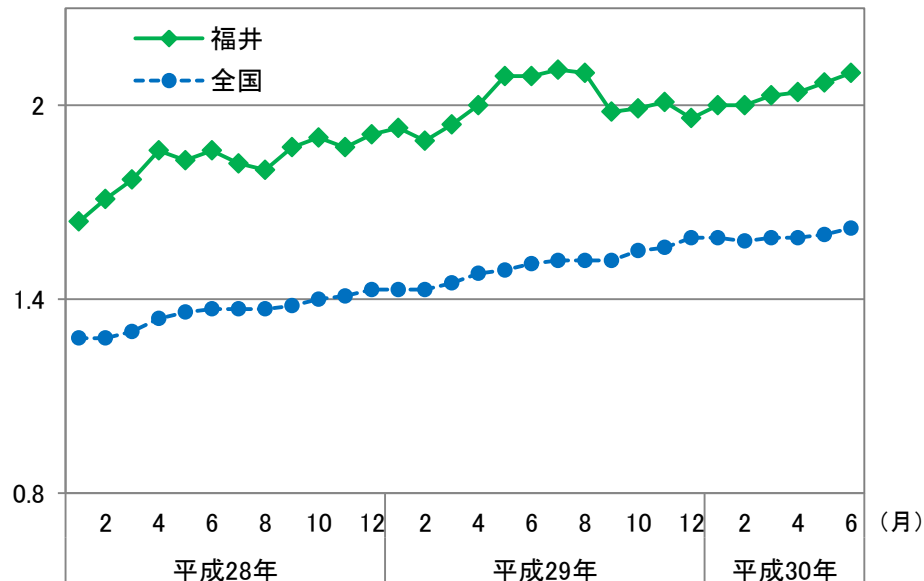
- 待機児童率の低さ 1位
- 社会教育費(人口当たり) 3位
- 持ち家比率 4位

## 合計特殊出生率と全国順位の推移



出典:人口動態統計

## 有効求人倍率 全国上位

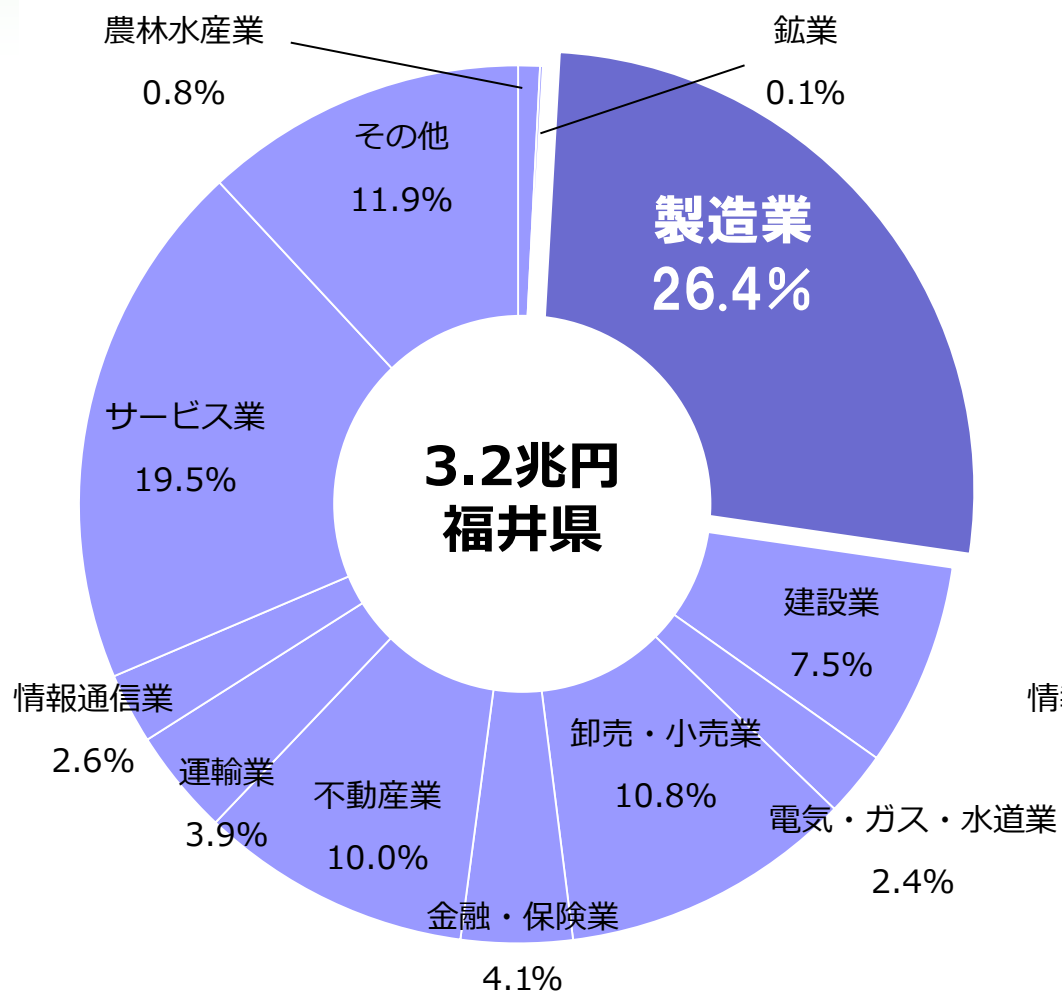


出典:福井労働局「雇用失業情勢」

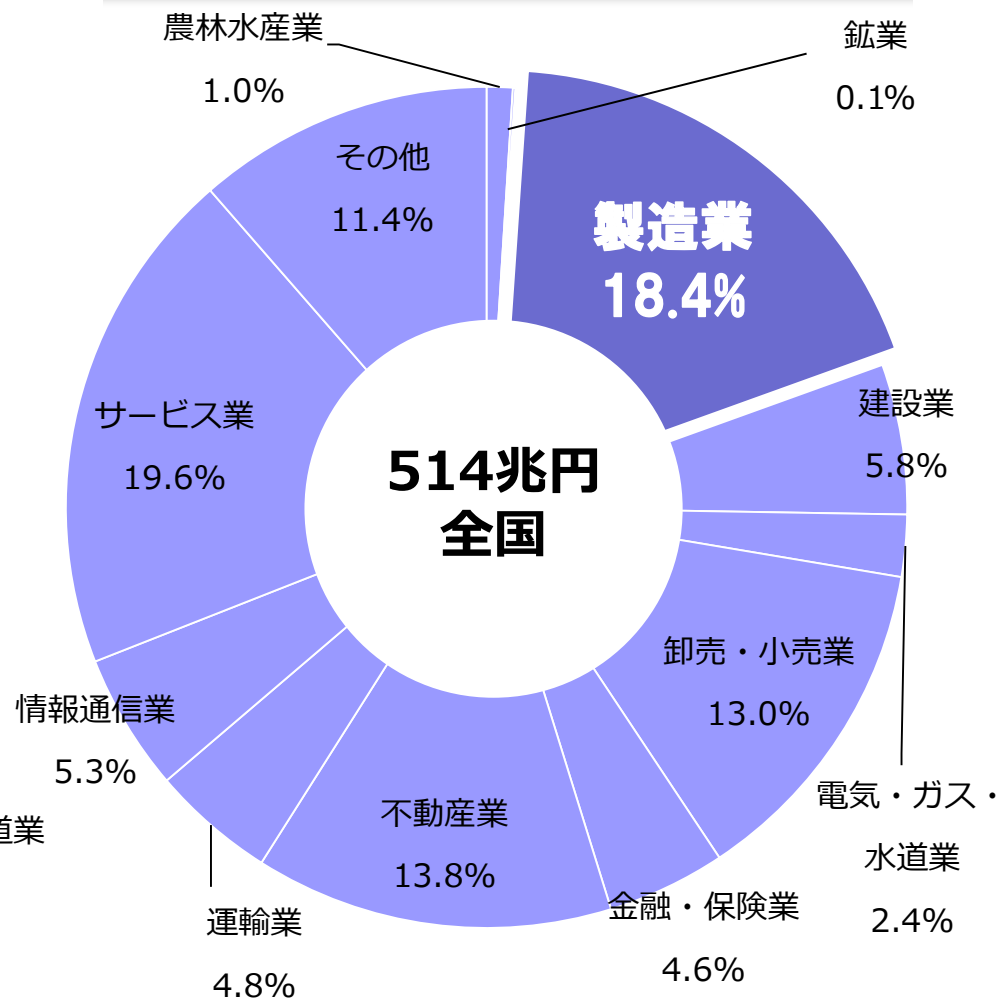
## (7) 県内総生産の構成内訳

- 県内総生産に占める製造業の割合が2割を超え、本県は全国に比べ製造業を中心とした産業構成となっています。

福井県の県内総生産の構成内訳（平成27年度）



全国の県内総生産の構成内訳（平成26年度）



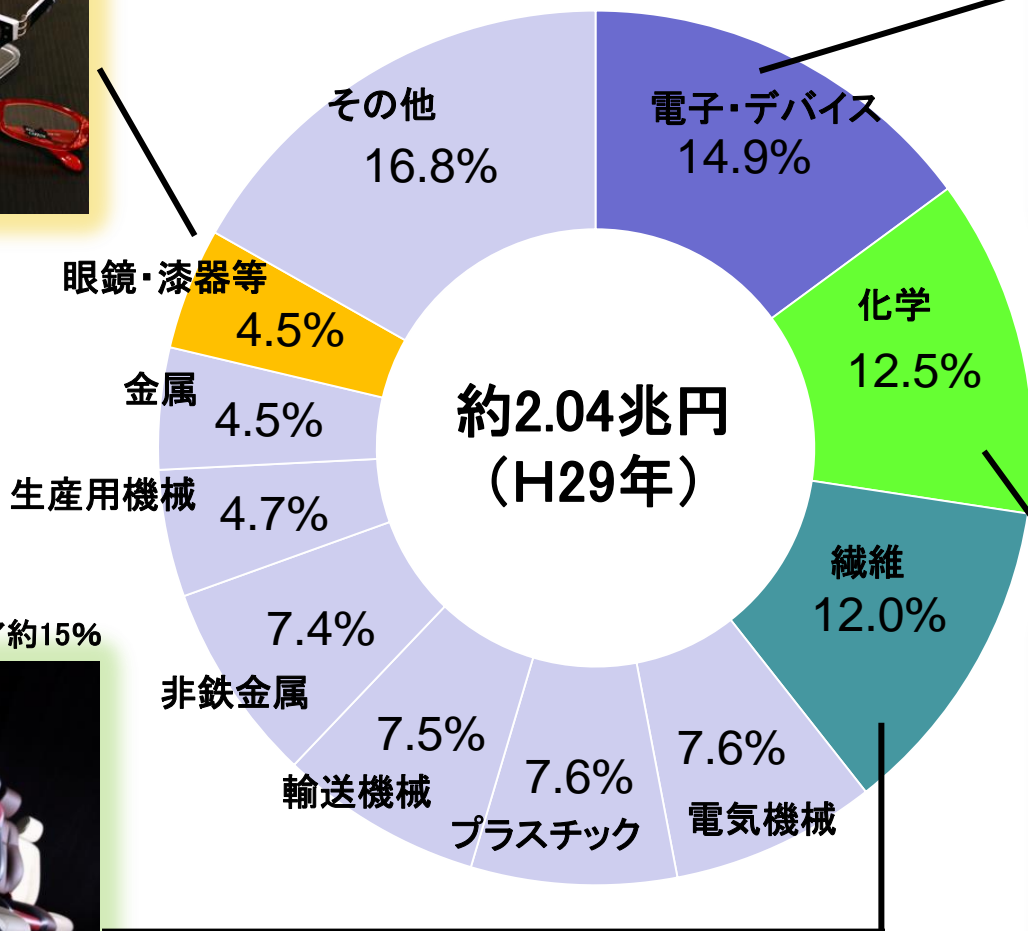
# (8)「実は福井の技！」

**国内シェア1位** 国内シェア96%

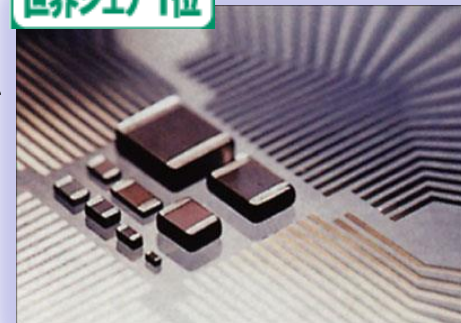


【眼鏡フレーム】

製造品出荷額等（従業員4人以上の事業所）



**世界シェア1位** 世界シェア約35%



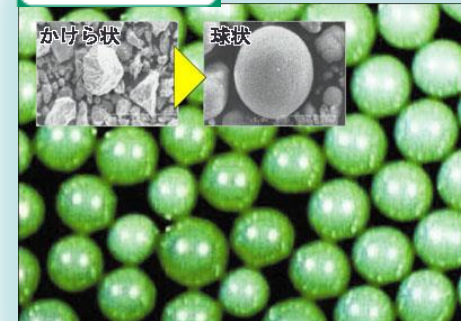
【積層セラミックコンデンサ】  
（株）福井村田製作所

**世界シェア1位** 世界シェア約15%



【カーシート生地】  
セーレン(株)

**世界シェア1位** 世界シェア約70%



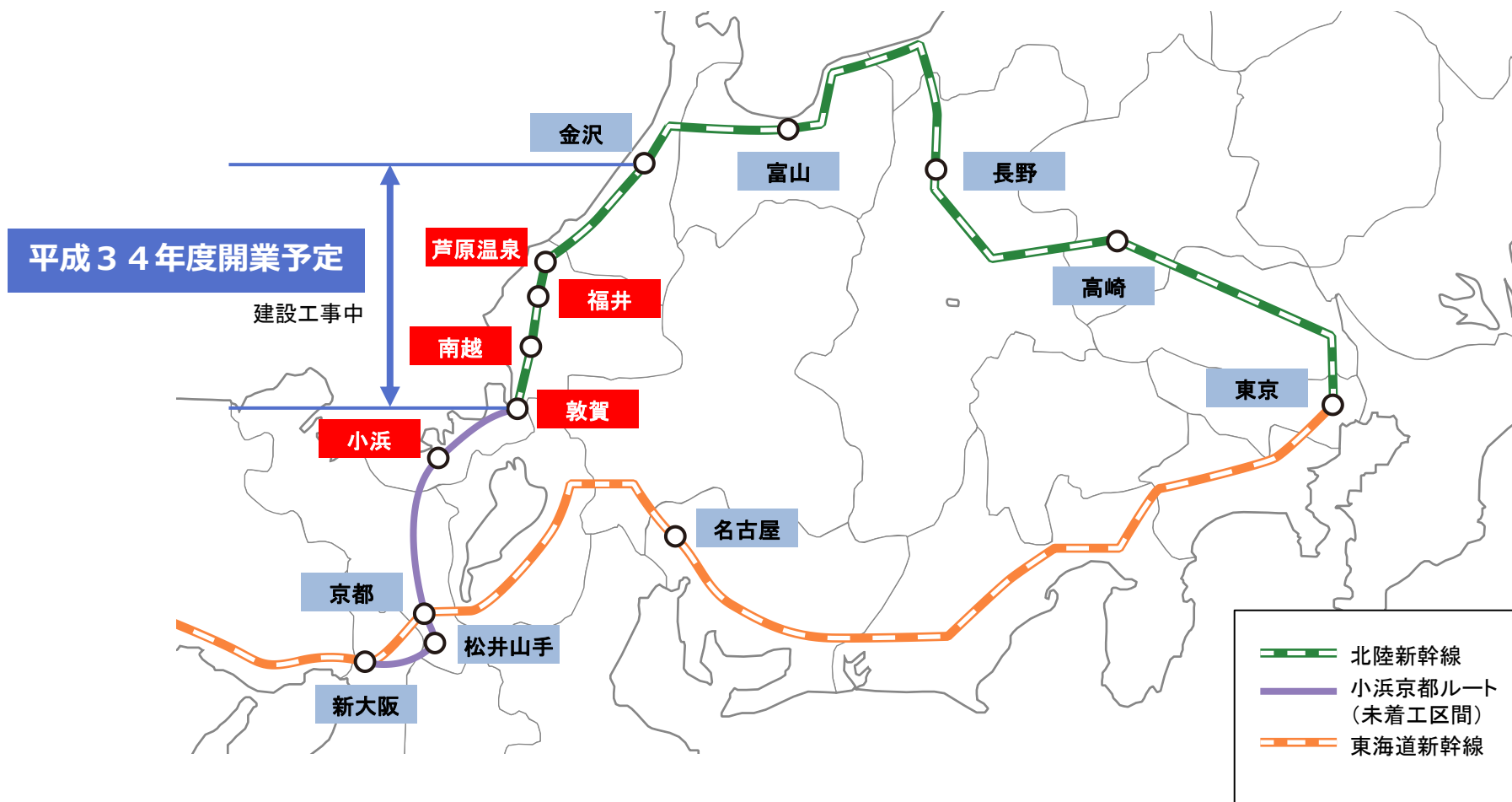
【ニッケル水素蓄電池材料】  
（株）田中化学研究所

出典：福井県政策統計・情報課「福井県工業統計調査」

## 2. 福井県の県政ビジョンと重要課題

# 北陸新幹線 ～敦賀以西は、小浜京都ルートに決定！～

- 平成29年3月15日、与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームが、敦賀以西のルートを「敦賀駅－小浜市(東小浜)附近－京都駅－京田辺市(松井山手)附近－新大阪駅」を結ぶルートに決定しました。



# 北陸新幹線の開通効果と事業費

## 全線開業後の所要時間

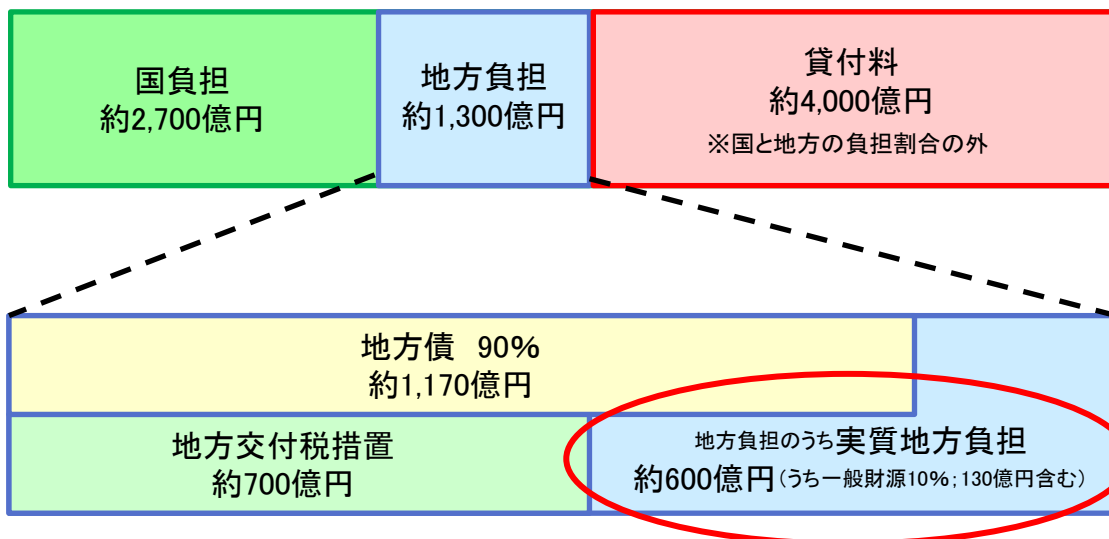
※所要時間は想定値であり、開業後の運行ダイヤはJRが決定する。

行先	小浜 発		福井 発	
	現状	整備後	現状	整備後
東京	4:12	3:37 35分短縮	3:25	2:53 32分短縮
京都	2:01	0:19 1時間42分短縮	1:20	0:40 40分短縮
新大阪	2:25	0:38 1時間47分短縮	1:43	0:55 48分短縮

## 金沢・敦賀間の建設費負担

※総事業費約1兆1,858億円の場合

福井県内区間事業費 約8,000億円 (実質県負担 約600億円)



## 敦賀開業による経済波及効果

H24.11北陸経済連合会調査

### ◆経済波及効果

北陸全体

約800億円/年

うち福井県分

約210億円/年

### ◆雇用創出効果

北陸全体

約7,200人分/年

うち福井県分

約1,900人分/年

# 高速道路の整備 ～中部縦貫自動車道の福井・大野間が全通～

## 中部縦貫自動車道

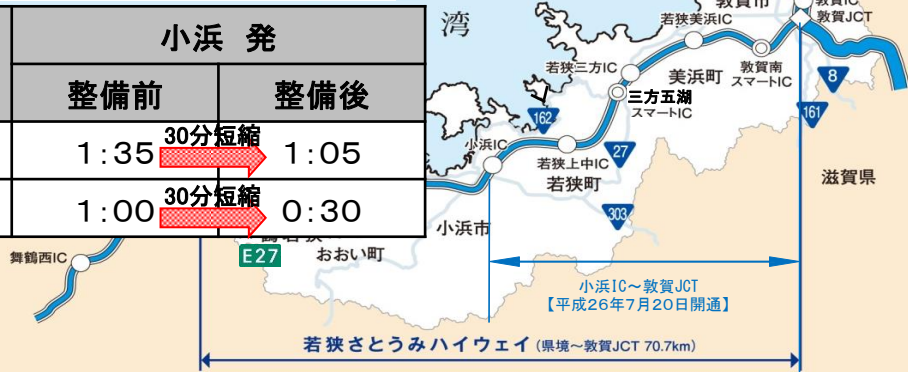
- 福井→岐阜・高山→長野・松本に至る全長約160km(H元. 8月～)
- 福井県内区間の総事業費は約2,800億円(大野・油坂間の事業費は約1,500億円)
- 名神高速や北陸自動車道において、大雪等による通行止めや災害発生時に代替路・迂回路としての機能発揮に期待
- H29. 7月に永平寺IC～上志比IC間が開通
- 目標はH34年度末までの県内全線開通

## 舞鶴若狭自動車道(通称:若狭さとうみハイウェイ)

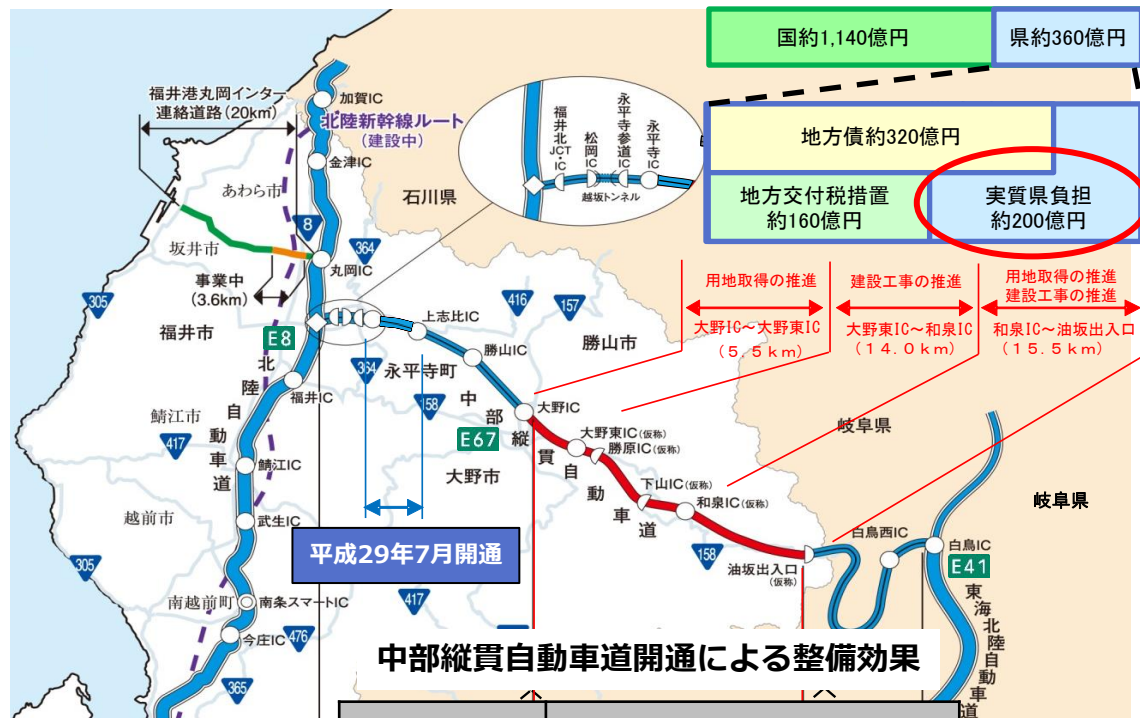
- 福井県の西の玄関口
- 人流・物流の新しい大動脈に
- 26年7月に敦賀・小浜間が開通し全線開通

### 舞鶴若狭自動車道開通による整備効果

行先	小浜 発	
	整備前	整備後
福井	1:35	30分短縮 1:05
敦賀	1:00	30分短縮 0:30



## 大野・油坂間の建設費負担



### 中部縦貫自動車道開通による整備効果

行先	大野 発	
	現状	整備後
名古屋	2:30	20分短縮 2:10

永平寺大野道路 L=26.4km [開通済] | 大野油坂道路 L=35.0km | 油坂峠道路 L=11.4km [開通済]



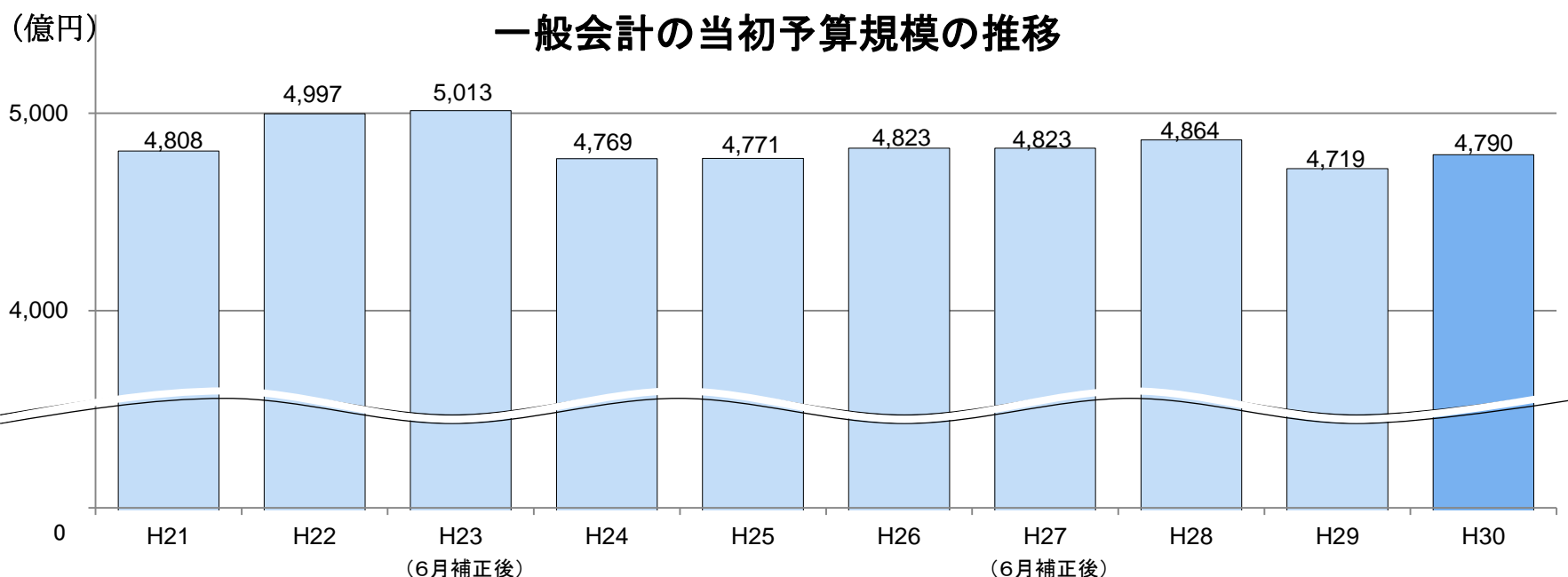
### 3. 福井県の財政運営



# (1) 平成30年度当初予算の規模

◎ 一般会計の予算規模 **4,790億円** (対前年度比1.5%増)

会計	30年度 当初予算 (億円)①	29年度 当初予算 (億円)②	伸び率 (%) ①/②
一般会計	4,790	4,719	1.5
特別会計	875	181	383.1
企業会計	369	362	2.0
計	6,034	5,262	14.7



## (2) 平成30年度当初予算編成の重点ポイント

### 『交流新時代に福井チャレンジ』

北陸新幹線、中部縦貫自動車道の整備が着実に進む交流新時代の中で、今年度は半世紀ぶりの国体・障スポ、幕末明治150年を迎える大きな節目の年であり、新たな50年へのスタートを切る年である。

国体・障スポをはじめスポーツ、文化など様々な分野で活躍する県民や幕末明治に近代日本の礎を築いた郷土の先人たちのように、一人ひとりが交流ネットワークを国内外に大きく広げ、自ら新たな挑戦（チャレンジ）を行うことにより、福井の新たな時代を切り開き、福井の魅力・幸福度をさらに高めていく。

#### 1 新たな50年へのスタート

- ・ 県民総参加による国体・障スポの成功 8,328百万円  
(開催経費や選手強化対策など)
- ・ 幕末明治福井150年博の開催 97百万円  
(150年博ならびに企画展等の開催)

#### 2 交流ネットワークの拡充

- ・ 北陸新幹線建設事業 245億円  
(事業費2,250億円、対前年4割増)
  - ・ 中部縦貫自動車道整備事業 43億円  
(事業費173億円、対前年6割増)
  - ・ 国内交流人口の拡大 866百万円
- [主な事業]
- 「年縞」活用推進事業 675百万円
  - 年縞博物館開館記念事業 22百万円
  - タイムスケイプ研究・活用事業 2百万円
  - おもてなし産業魅力向上支援事業 100百万円

- ・ アジア市場の開拓 46百万円  
(香港におけるアンテナショップ設置など)

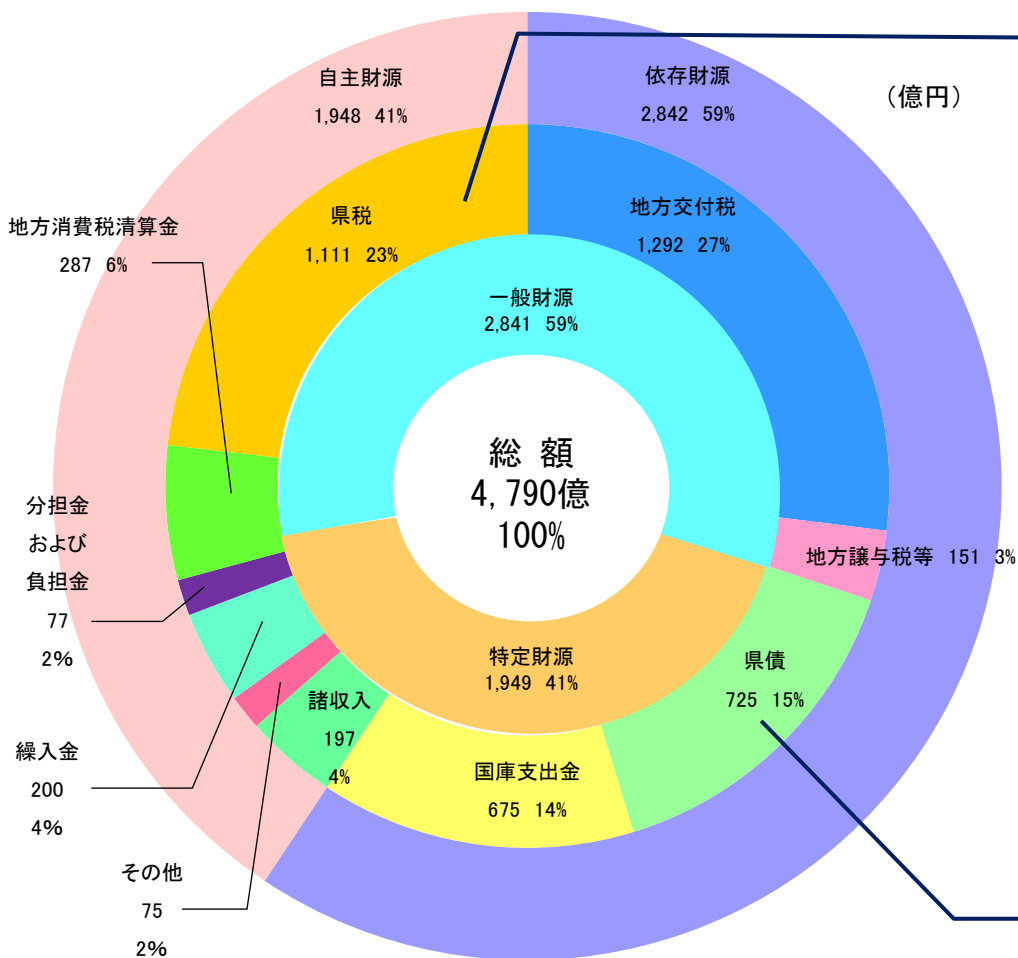
#### 3 チャレンジ人材の応援

- ・ 人材確保支援センター運営事業 59百万円
  - ・ チャレンジ人口の創生 17百万円  
(学生ベンチャー・チャレンジ応援事業など)
  - ・ 新分野への挑戦 536百万円
    - 次世代航空機材料イノベーション創出事業 338百万円
    - 「永平寺参ろ一ど」自動走行実用化研究事業 19百万円
    - 産学官連携AIビジネス創業支援事業 8百万円
    - 「いちほまれ」ブランド化事業 160百万円
    - ふくいワインカレッジ研修事業 11百万円
  - ・ こころ豊かに元気な子育ての推進 519百万円
- [主な事業]
- 地域と連係した学校体制強化事業 247百万円
  - 教育ICT環境整備事業 173百万円
  - ひとり親家庭等の子育て安心プラン事業 38百万円

# (3) 平成30年度福井県当初予算(一般会計)歳入

■ 一般会計予算総額は、4,790億円対前年度比1.5%増

## 歳入



### 県税の主なもの ( )内は昨年度比

- ・個人県民税 282億円( +2億円)
- ・法人二税 281億円( +6億円)
- ・地方消費税 208億円( +22億円)

### うち原子力発電関係歳入 計294億円(歳入の6.1%)

法人二税  
47億円

核燃料税  
89億円

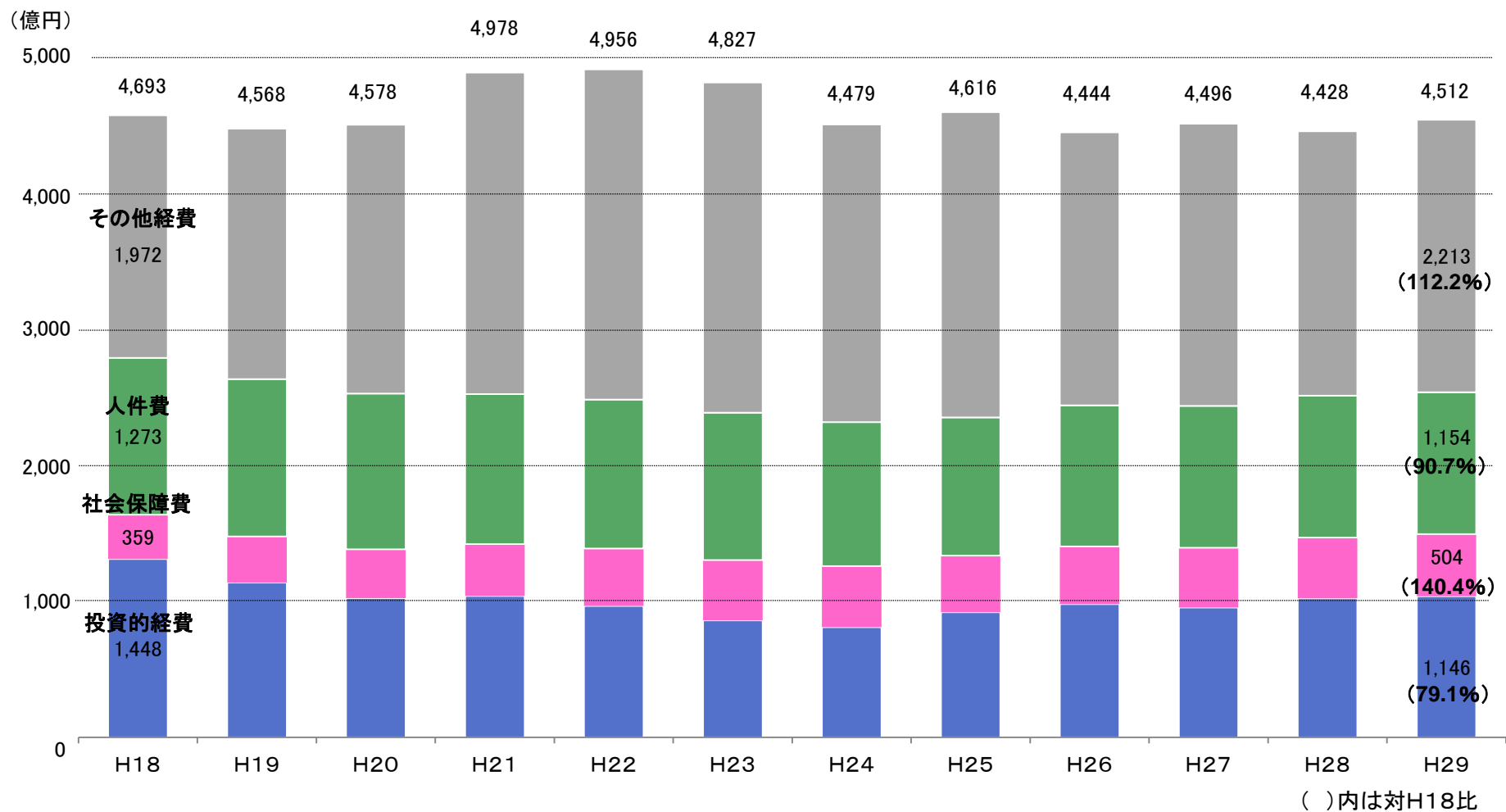
電源三法交付金  
158億円

### 県債の主なもの ( )内は昨年度比

- ・公共 183億円(+13億円)
- ・北陸新幹線建設 217億円(+66億円)
- ・臨時財政対策債 195億円(△16億円)

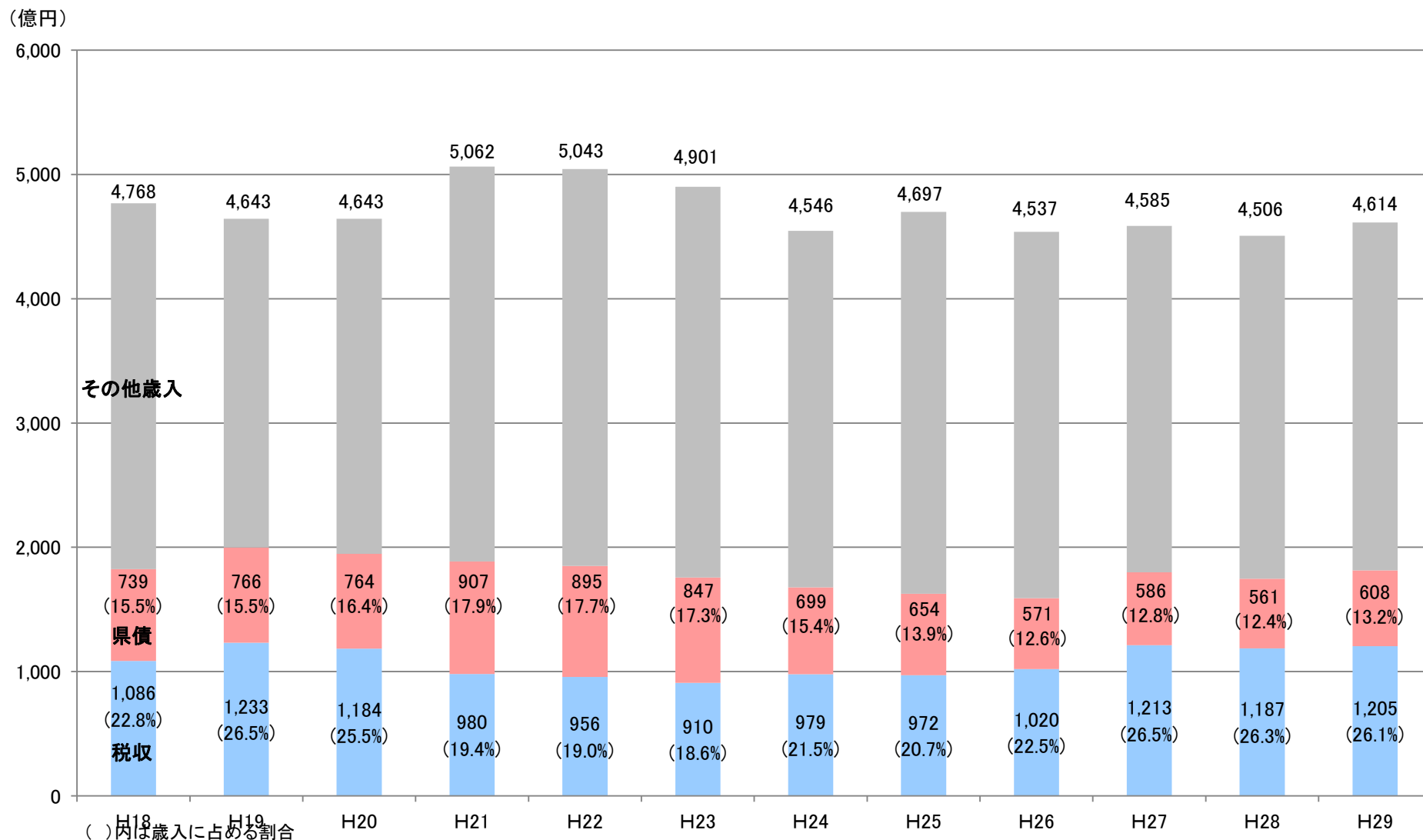
## (4) 福井県普通会計歳出決算の推移

- 義務的経費に占める社会保障関係経費割合が増加
- 人件費や投資的経費の抑制により、歳出抑制努力を継続



## (5) 福井県普通会計歳入決算の推移

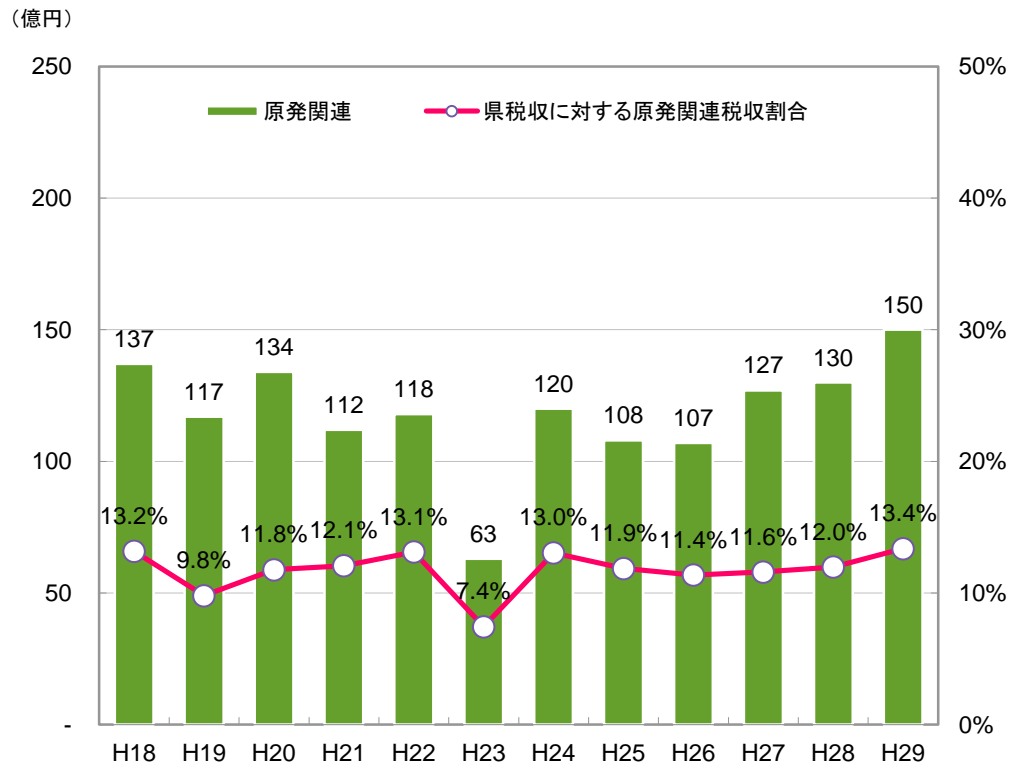
- 核燃料税の見直しや企業立地の促進を図り、県税等一般財源による安定的な歳入確保の努力を継続



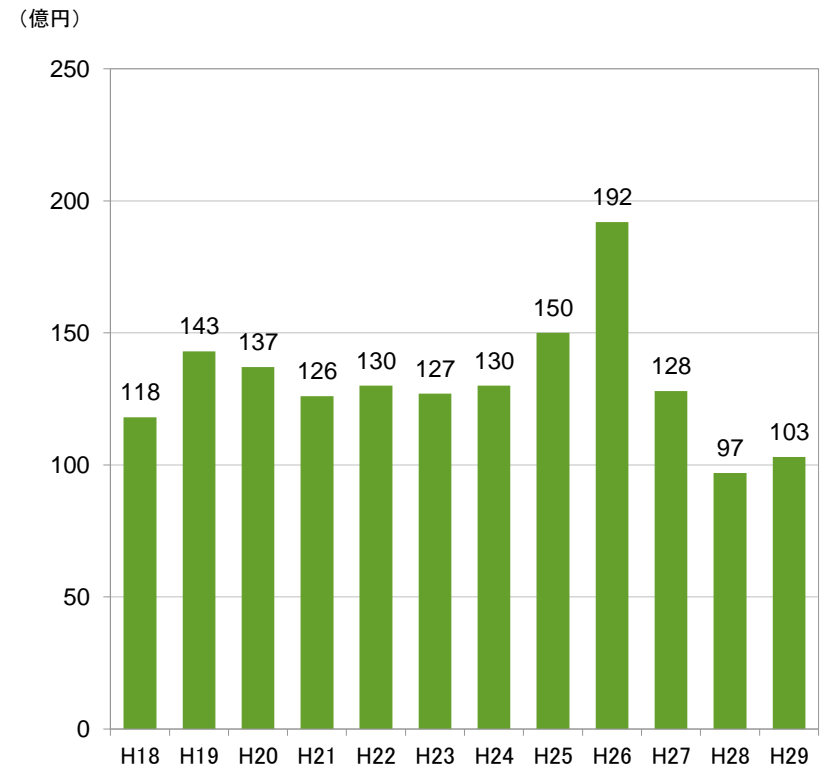
# (6) 原子力発電関連税収等の推移

➤ 東日本大震災の影響に伴う原子力発電所停止以降も安定的に推移

### 福井県の原発関連税収額



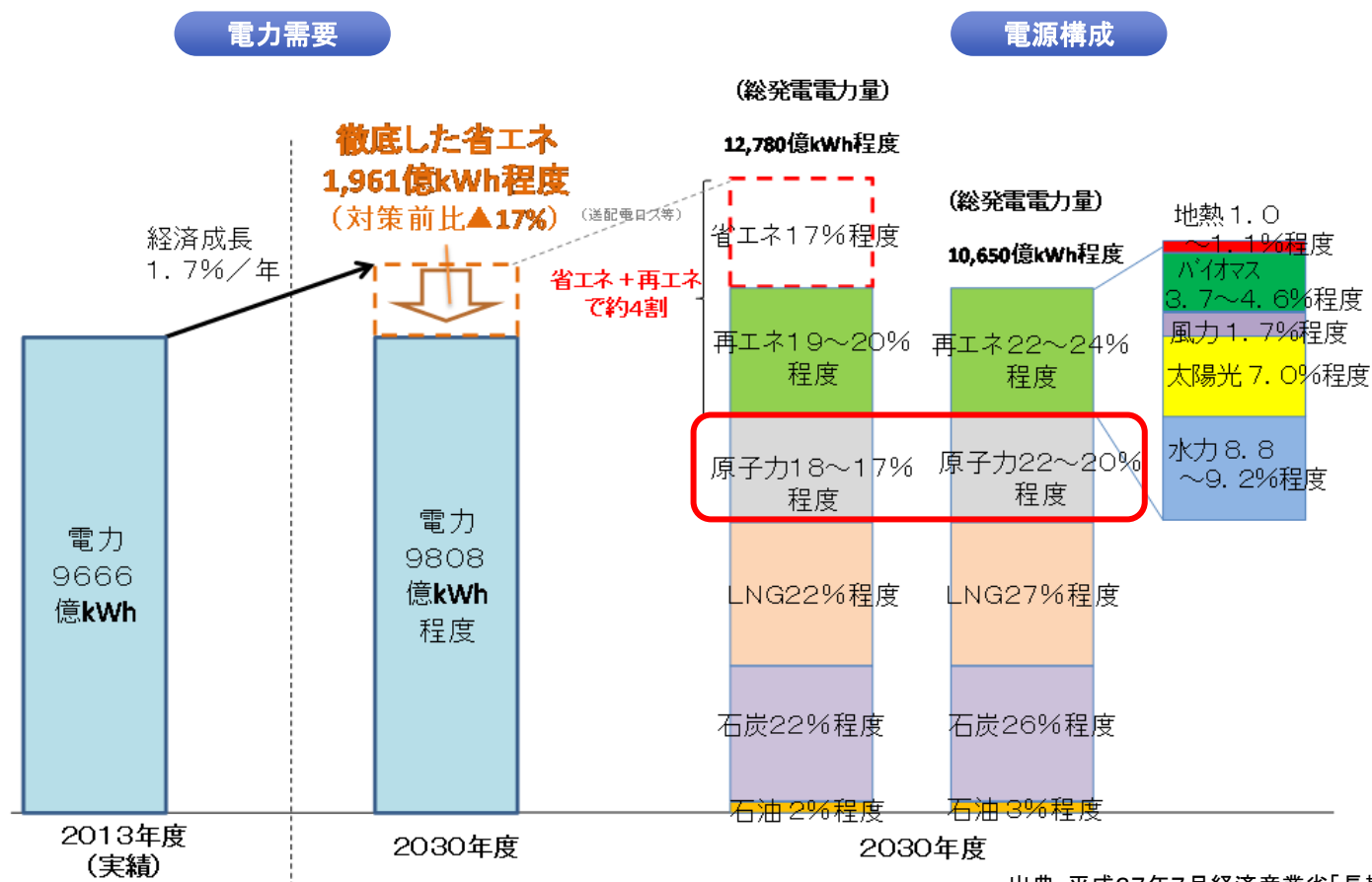
### 電源三法交付金の交付額



## (7) 原子力発電に関する国の方針

### ▶ 長期的、安定的に原子力発電が活用される見通し

- 2030年度の電源構成において、原子力の割合を20～22%程度確保することを決定(2015年7月)



出典:平成27年7月経済産業省「長期エネルギー需給見通し」

# (8) 原子力発電に関する福井県の現状

- 9月28日に高浜4号機が再稼働し、現在3基が運転中
- 高浜3号機の年内再稼働に向けて事業者が準備中



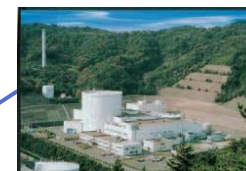
関西電力(株)  
大飯発電所

1号機	1,175千kw	廃止中
2号機	1,175千kw	廃止中
3号機	1,180千kw	運転中
4号機	1,180千kw	運転中



(国研)日本原子力研究開発機構  
高速増殖炉もんじゅ

もんじゅ	280千kw	廃止措置中
------	--------	-------



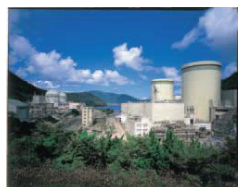
(国研)日本原子力研究開発機構  
新型転換炉原型炉 ふげん

ふげん	165千kw	廃止措置中
-----	--------	-------



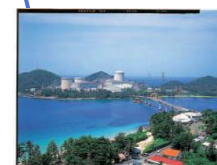
日本原子力発電(株)  
敦賀発電所

1号機	357千kw	廃止措置中
2号機	1,160千kw	定検中



関西電力(株)  
高浜発電所

1号機	826千kw	定検中
2号機	826千kw	定検中
3号機	870千kw	定検中
4号機	870千kw	運転中



関西電力(株)  
美浜発電所

1号機	340千kw	廃止措置中
2号機	500千kw	廃止措置中
3号機	826千kw	定検中



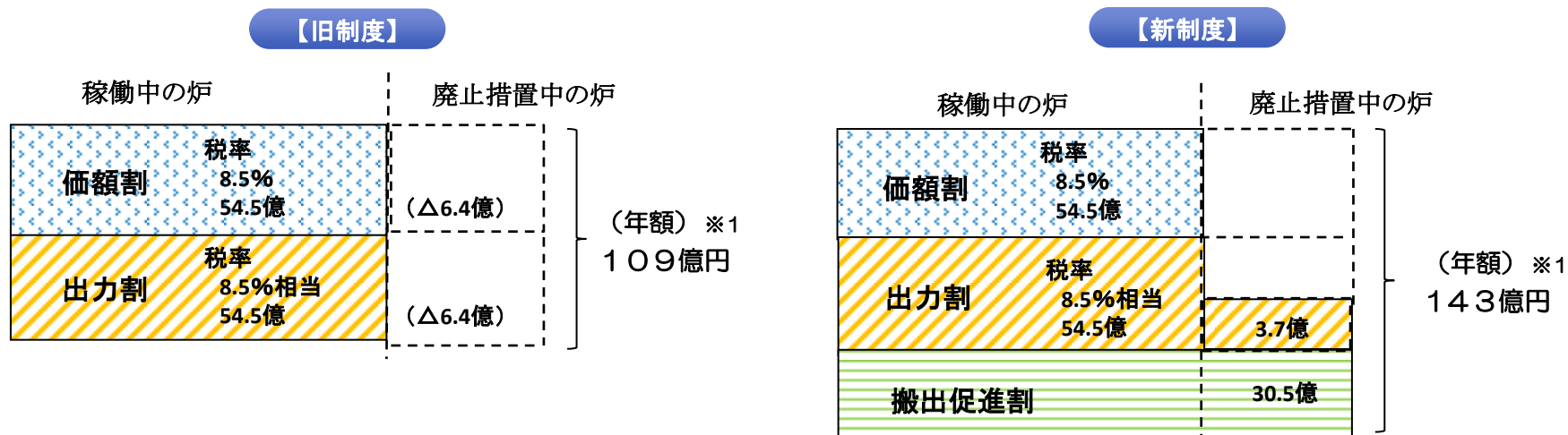
## (9) 核燃料税の安定確保

### 1 背景

- 運転中はもとより、停止中・廃炉作業中においても引き続き安全対策が必要なため、持続的な税収確保が必要
- 原子力発電所が集中立地する本県の使用済燃料貯蔵量は全国の4分の1を占めるため、使用済燃料の県内での貯蔵が常態化しないようにする仕組みが必要

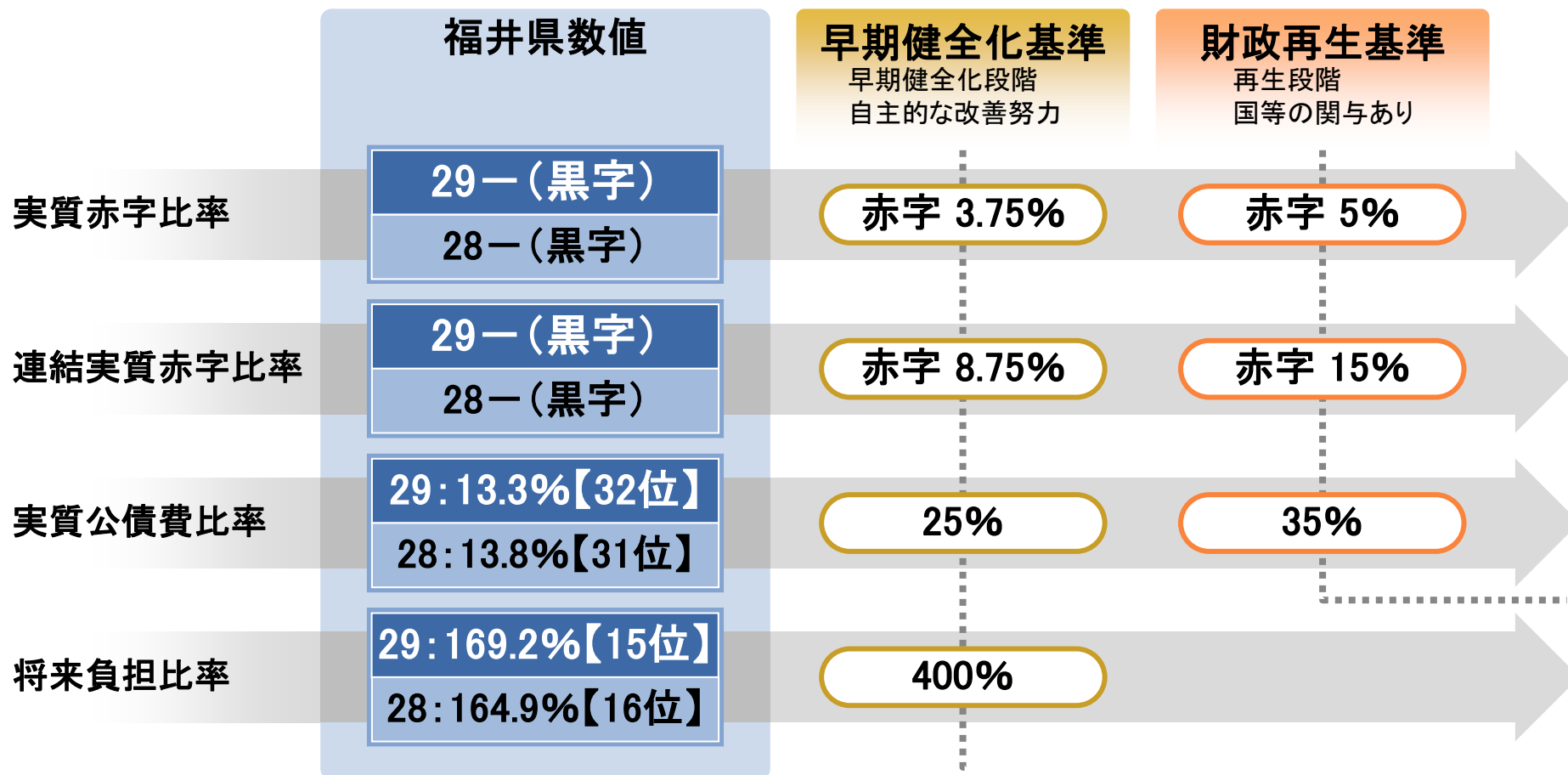
### 2 見直しの概要(課税期間 平成28年11月10日～)

- 廃止措置中も出力割を課税 (廃止措置計画認可後は1/2)
- 搬出促進割を新設 (5年を超えて貯蔵されている使用済燃料の重量に課税 課税単価1,000円/kg)
- 新制度に基づき、年間約30億円の税収増が見込まれる。



※1 すべての原子力発電所が稼働した場合の計画額

## (10) 財政健全化法における財政指標



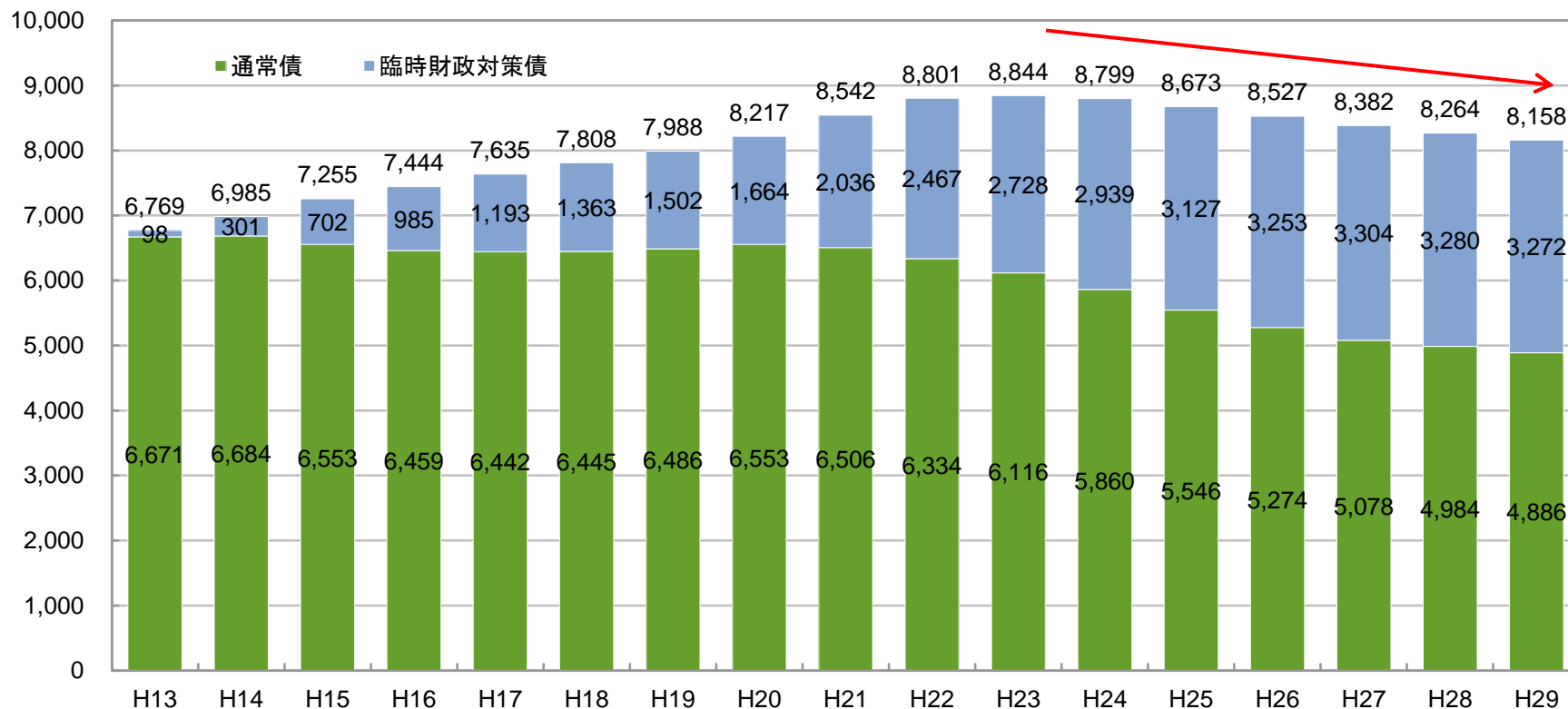
資金不足比率 資金不足なし（病院事業会計、臨海工業用地等造成事業会計、工業用水道事業会計、水道用水供給事業会計、  
臨海下水道事業会計、港湾整備事業特別会計、下水道事業特別会計）

# (11) 地方債残高の状況

## ➤ 県債残高については、23年度をピークに減少

- 今後、中長期に予定している新幹線建設に備えるため、人件費の抑制や公共事業の重点化等により、通常債の発行を抑制し、引き続き県債残高の減少に努めます。

(億円)

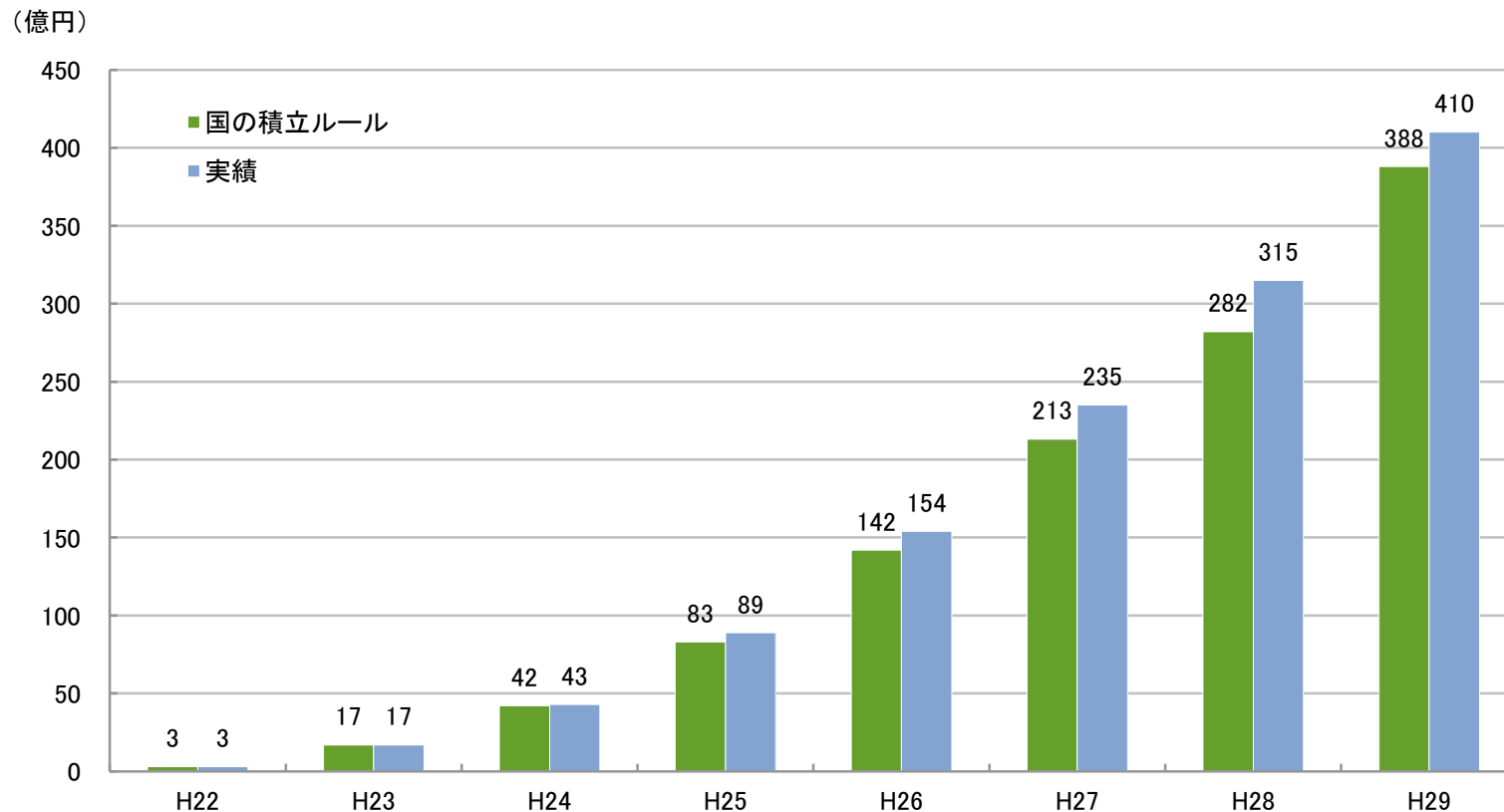


※ 臨時財政対策債 地方全体の財源不足を補うために発行される起債。後年度、償還金相当額の全額について交付税措置。

※ 満期一括償還地方債の減債基金積立額は地方債残高より控除している。

## (12) 減債基金への積み立て状況

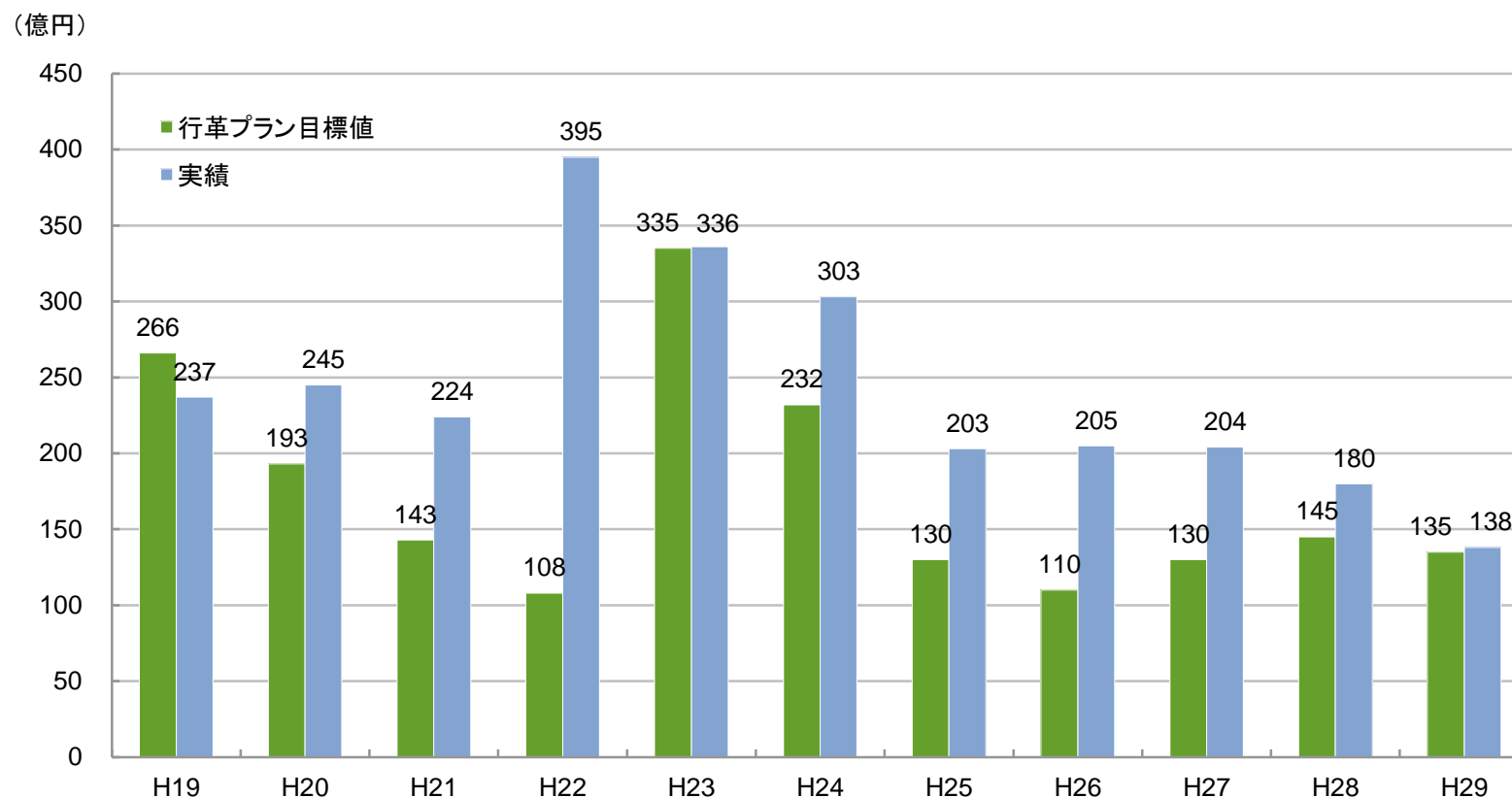
- 地方債の満期一括償還に備え、計画的に減債基金を積み立てています。



※ 国の積立ルールに基づき、発行額の1/30ずつを発行の翌年度から積み立てるものとして計算したものの。

## (13) 財政調整基金等の残高

- 「財政調整3基金」は、行革プランを上回って積み立てています。



※「財政調整3基金」とは、財政調整基金、県債管理基金、地域振興基金をいい、いずれも年度間の財源調整が可能な基金。  
 ※ プラン目標値について、H20～H22は新行財政改革実行プラン、H23～H27は第3次行財政改革実行プラン、H28は第4次行財政改革実行プランの目標値を示す。  
 ※ 県債管理基金について、満期一括償還債の積立額は除く。

## (14) 企業会計等の財政状況

- 企業会計等において資金不足は生じていません。

(百万円)

収益的収支	平成28年度				平成29年度			
	収入	支出	差引	資金剰余額	収入	支出	差引	資金剰余額
病院	23,669	24,198	△529	10,069	23,848	23,538	310	9,488
工業用地等造成	30	0	30	5,035	37	0	37	6,266
工業用水道	732	579	153	1,954	764	577	187	1,981
水道用水	3,440	2,642	798	10,697	3,412	2,606	806	11,442
臨海下水道	1,041	851	190	2,413	1,107	934	173	2,351
港湾事業	452	448	4	39	479	348	131	39
下水道事業	940	844	96	1,169	1,001	946	55	1,129

## (15) 出資団体の改革状況

- ふくい農林水産支援センター(林業部門)を25年度末に県営化
- 土地開発公社、住宅供給公社を22年度末に解散

(百万円)

	ふくい農林水産支援センター			道路公社			土地開発公社	住宅供給公社
	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H22	H22
当期損益	△9	△7	△4	△37	△42	△36	△2,232	△454
正味財産	991	984	979	△861	△903	△939	117	15
債務保証 損失補償	2	1	0	0	0	0	0	0
対応状況	林業部門について 平成25年度末に県営化			34年9月末に解散予定			22年度末に 解散	22年度末に 解散

## 4. 行財政改革の実施



# (1) 第四次行財政改革実行プラン

推進期間：平成27年度～30年度

次の基本理念に基づき、行財政改革を効果的に推進します

## I 人材改革

職員自身が互いによく勉強し、業務の習熟度や専門性を高めるとともに、多様な発想を持つ、突破力のある人材となるため、新たな仕組みを取り入れ、「人材力」を向上します。

## II 業務改革

共通の課題に対し、大学や市町と力を合わせて政策を進めるとともに、ICT技術の活用、人のつながりを活かした最新情報の収集・発信等により、県民の視点に立った行政サービスや新政策を推進します。

## III 組織・財政改革

限られた人員、予算を再配分し、全国最少水準にある職員数や健全な財政運営を維持しながら、福井の良さを活かす政策に資源(職員、予算)を投入します。

## (2) 第四次行財政改革実行プランにおける財政指標の目標

### 地方財政健全化法に基づく健全化基準の維持

- 将来負担比率は、現状の170%を超えない。
- 実質公債費比率は、自主的な県債発行が可能となる18%を下回る水準を維持。

### 県債残高の削減

- 平成27年度から平成30年度までに、臨時財政対策債を除く県債残高を約300億円減少。

### 財政調整のための基金残高の確保

- 平成28年度当初予算時点の財政調整基金残高約130億円を確保。

### (3) 第三次行財政改革実行プラン(H23~H27)の成果

中長期財政計画に基づき  
プラン目標をクリア  
( )内はプラン目標

■ 県債残高

H22末 6,338億円 → H26末 5,274億円(5,300億円)

■ 基金残高

H22末 395億円 → H26末 205億円( 110億円)

歳出の合理化

- 事務事業見直しにより、各年約22~30億円の歳出を削減

- クラウド活用を図るなど、システム運用経費を削減

H22 27.0億円 → H26 22.2億円(△4.8億円)

歳入の確保

■ 県税の徴収率向上

H23 96.9% → H25 97.3%

■ 多様な手法の歳入確保策を実施

滞納整理 約4~5億円/年(市町と共働)

財産売却・貸付等 約1~2億円/年

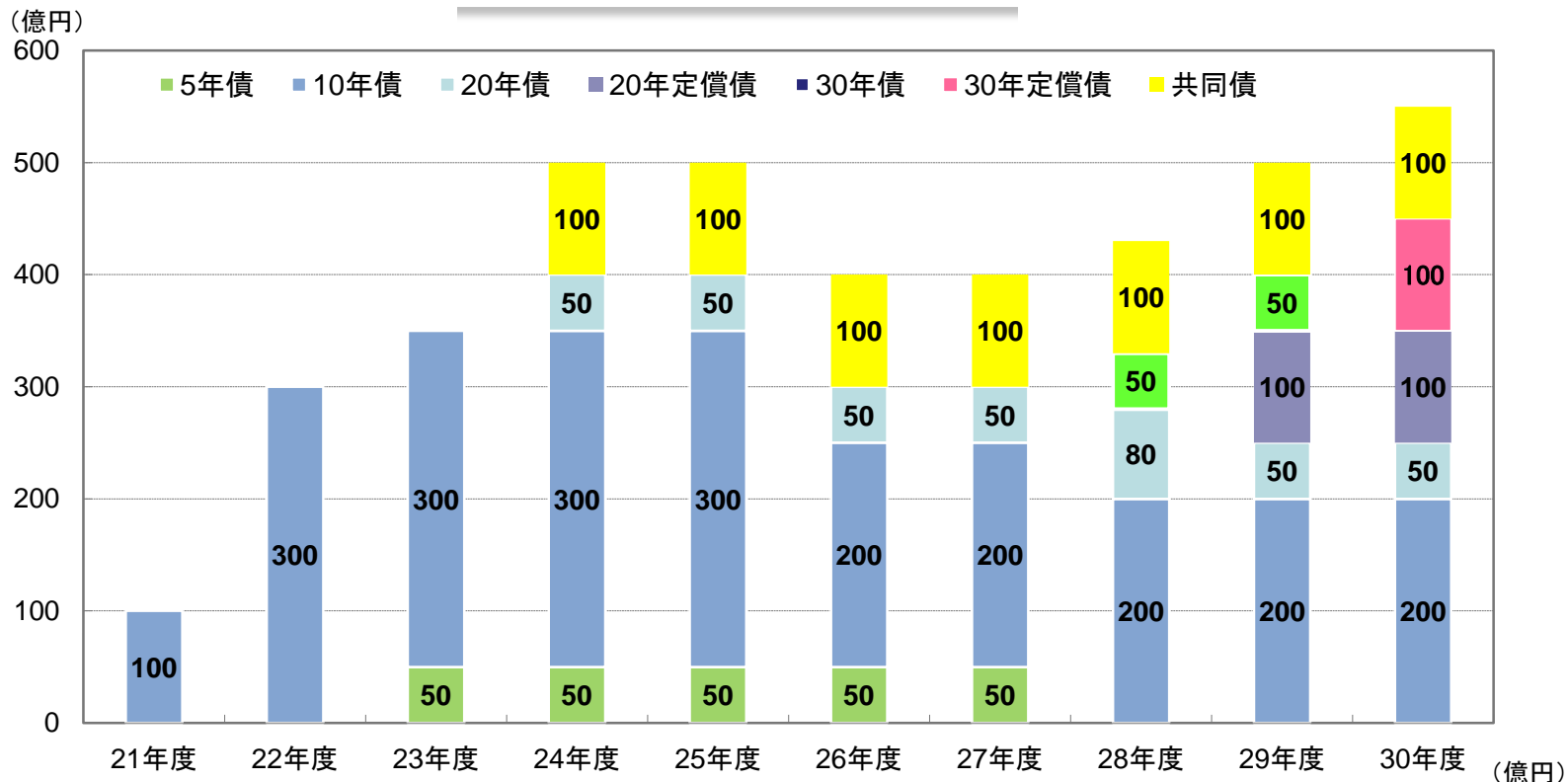
ふるさと納税 約1億円/年 など

## 5. 福井県債のご紹介

# (1) 市場公募債の発行状況

➤ 30年度は共同債と個別債合わせて550億円を発行予定

市場公募債年限別発行額の推移



※平成21年度から市場公募債を発行

年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
市場公募債	100	300	350	500	500	400	400	430	500	550
縁故債	599	256	441	302	216	419	352	388	381	363
合計	699	556	791	802	716	819	752	818	881	913

※市場公募債、縁故債とも借換債含みの額 ※30年度は2月現計による(前年度繰越含み、後年度繰越除き)

## (2) 平成30年度の市場公募債発行計画

- 7月に20年債と、本県初の発行となる30年定時償還債を同時起債
- 11月に昨年度から発行を始めた20年定時償還債を発行予定

平成30年度市場公募債発行計画

	平成30年度債													(億円) 計	
	30年 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	31年 1月	2月	3月	4月	5月	未定		
共同債	20			20	20					40					100
個別債 10年債					100						100				200
個別債 フレックス		150						100 (20年定償)							250
計	20	150		20	120	100				40	100			550	

### (3) 平成30年度市場公募債発行のご紹介

福井県は、今年度の市場公募債を以下の条件にて発行します。

#### 第4回市場公募債

- 発行額 100億円
- 償還年限 20年(定時償還)
- 発行月 平成30年11月

#### 第5回市場公募債(予定)

- 発行額 100億円
- 償還年限 10年(満期一括)
- 発行予定月 平成31年4月

福井県の財政運営については適切な評価をいただいております、引き続き安定した償還を実施してまいります。みなさまには、安心して投資いただきたいと思いますと考えております。

## 福井県債に関するお問い合わせ先

---

- 福井県 総務部 財務企画課
- 住所 〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号
- TEL 0776-20-0234
- FAX 0776-20-0629
- E-mail : [kisai@pref.fukui.lg.jp](mailto:kisai@pref.fukui.lg.jp)
- HP <http://www.pref.fukui.lg.jp/gyosei/gyozaisei/cat4309/index.html>

